

富士鹿切手

発行年月日	額面	通称	印刷
1922/1/1	4銭	旧版富士鹿切手	凸版
1922/1/1	8銭	旧版富士鹿切手	凸版
1922/1/1	20銭	旧版富士鹿切手	凸版
1929/9/1	4銭	旧版改色富士鹿切手	凸版
1929/9/1	8銭	旧版改色富士鹿切手	凸版
1929/9/1	20銭	旧版改色富士鹿切手	凸版
1930/--/--	4銭	新版改色富士鹿切手	凸版
1930/--/--	8銭	新版改色富士鹿切手	凸版
1930/--/--	20銭	新版改色富士鹿切手	凸版
1937/4/1	4銭	新版改色富士鹿切手	凸版
1937/4/1	20銭	新版改色富士鹿切手	凸版
1937/5/--	4銭	新版改色富士鹿切手	凸版
1937/6/--	8銭	新版改色富士鹿切手	凸版
1937/5/--	20銭	新版改色富士鹿切手	凸版

一般の普通切手が「田沢切手」の時期、外国郵便向けの普通切手として富士鹿切手や風景切手が発行された。

富士鹿切手の額面は4銭・8銭・20銭の3種だが、改色・改版・用紙変更によって、計14種に分類できる。

富士山と鹿：[用途]1922年1月1日：マドリッド条約に基づき外国郵便料金が2倍に値上げされ、基本料金が印刷物4銭・葉書8銭・書状20銭となった。これに合わせて新切手3種が発行された。その図案から「富士鹿切手」と呼ぶ。







